

東京経済大学報

2018年度 第51巻 10月臨時号



第119回葵祭
2018年
11/2・3・4
(金) (土・祝) (日)

特集

『東経防災 あなたはその時どうしますか。』

コラム

- 教員リレーコラム 私の★研究
- 職員リレーコラム 私の★シゴト
- 学生コラム・留学生コラム ほか

CLOSE UP

- 2018年度9月期卒業式挙行
~68名が新たな道へ進む~

●地震発生時の対応

①揺れを感じたら

慌てず、まず身の安全を確保する

- ・あわてて外へ飛び出さない。
- ・窓際から離れ机の下に潜り、バッグ、衣類などで頭部を覆う。
- ・廊下、運動場、体育館などでは中央部でしゃがむ。
- ・緊急地震速報や余震に警戒する。

脱出口を確保する

- ・ドア付近の人はドアを開ける。ガラス付近から離れる。

*授業中など教職員の避難誘導がある場合は、その指示に従って行動してください。
避難誘導は構内非常放送でもお知らせします。

②揺れがおさまったら

周囲が安全なら待機!

- ・安全確認/初期消火に協力する。



周囲が危険なら指定された避難場所へ!

- ・飛び出さない。
- ・落下物やガラスに注意。
- ・地面の亀裂、陥没や余震に注意。
- ・エレベーターは使用しない。誘導灯が目印。

*緊急避難場所

国分寺キャンパス：葵陵会館前広場

武蔵村山キャンパス：サッカー場

●安否確認メールには必ず返信を

東京で震度5弱以上の（気象庁の緊急地震速報が発令される）地震が発生した場合、大学から全学生に対して、学籍番号のTKUメールアドレスと事前に登録されている携帯電話のメールアドレス宛てに安否確認のメールを送信します。メールを受信したら、指示に従って速やかに返信してください。

このため、学生一人ひとりが「TKUポータル」にメールアドレス登録をしておく必要があります。未登録の場合だけでなく、メールアドレスを変更した場合にも「プロフィール」で必ず修正の登録をお願いします。

2018年も残り100日を切りました。今年、自然災害が多い年だと感じている人も多いのではないのでしょうか。
大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、台風12号（逆走台風）、北海道胆振東部地震、台風24号など多くの自然災害に見舞われました。影響のあった皆さんもいらしたかもしれません。
そこで、本学の『緊急時対応の手引』を元に、災害に遭遇した場合の注意点、避難方法について今一度復習しておきましょう。

③避難時の注意事項

- ・授業中の場合、教員を中心にひとかたまりになって、冷静に待機。
- ・火災や負傷者を発見した場合は、できる限りの自衛消防活動や応急処置をすると同時に、周りの人と協力して、守衛所か医務室へ（または身近な教職員に）連絡する。
- ・建物内に取り残された人がいる場合も守衛所か教職員に連絡する。

部室、食堂、ラウンジ等にいる場合

- ・建物内にいる場合は、①と②に沿って行動する。
避難所では、友人や仲間同士でひとかたまりになって、指示があるまで、冷静に待機する。
- ・建物外にいる場合は、頭上からの落下物、ガラスの飛散に気をつける。その後、②に沿って行動する。
- ・揺れがおさまってから使用中の電気器具はコンセントを抜く。

※自宅周辺または通学時の場合※

- ・ビル、塀、電柱、自動販売機などから離れて落下物や転倒物に注意する。
- ・携帯電話、ラジオなどで正しい情報を得る。
- ・事前に家族と相談して決めていた避難場所または（被災場所や周囲の状況に応じ）安全を優先した近くの避難場所へ移動する。
- ・緊急地震速報、役所の防災無線、警察、消防、交通機関などの指示に従う。

東経防災

あなたはその時どうしますか。



●火災を発見したら

逃げながら状況を報告

- ・近くの事務室または、
守衛所(☎042-328-7711)に知らせる。
*各建物廊下にある緊急用内線を利用の場合
守衛所:内線2250
- ・逃げながら大声で周りに知らせる。
- ・近くの非常ベルを押す。



避難する場合の注意点

- ・エレベーターは使用しない。誘導灯が目印。
- ・ハンカチで鼻と口を押さえ、煙を吸わないように気をつける。
- ・室内は壁づたいで、廊下は中央を低い姿勢で歩行。
*授業中など教職員の避難誘導がある場合は、その指示に従って行動してください。避難誘導は、構内非常放送でもお知らせします。

●災害時の帰宅

平常時に一度はシミュレーションを

- ・余裕を持って周囲の状況を把握しましょう。
- ・事前にハザードマップや避難用のマップなどで情報を把握して、徒歩での帰宅を想定しておきましょう。
- ・日没後の行動は危険です。日中の移動をおすすめします。
- ・犯罪や事故防止のため、一人での行動は避けましょう。

なお、帰宅困難者支援施設(公共施設、コンビニエンスストア、ガソリンスタンドなど)として指定される場所は、情報収集などのために利用することができます。

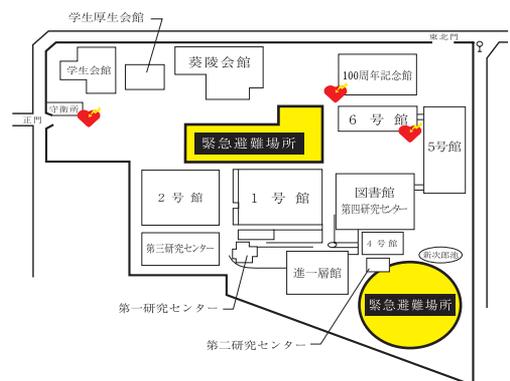
●倒れている人がいたら

1. 意識があるかをかけて確かめる。
2. 意識がない場合は気道を確保して脈拍を確かめる。
〈気道確保〉あごをあげて気道がまっすぐになるようにする。首の後ろに上着などを入れるとよい。
3. 学内では近くの事務室や医務室または守衛所に知らせる。倒れている人の意識がない場合は、AEDが必要であることを伝える。近くにAEDがある場合は、自分でAEDの音声ガイダンスに従い、操作をして救命活動を行う。

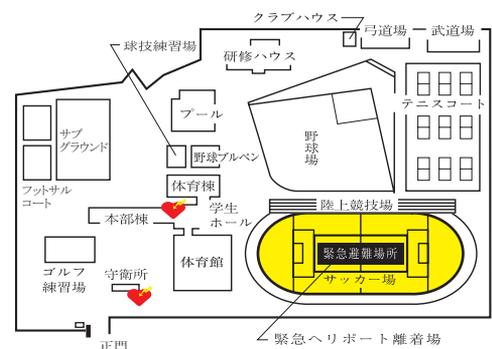
♥ : AED設置場所

*なお、武蔵村山校舎のサッカー場は武蔵村山市の災害時緊急ヘリポートに指定されております。これは広域避難場所とは異なり、災害時には緊急離着陸場としての機能が十分に発揮できるよう、発災時には地域避難住民の進入を防止する措置をとることになります。

国分寺キャンパス緊急避難場所



武蔵村山キャンパス緊急避難場所



東経防災CHECK!

- ・火災や緊急時の連絡→近くの事務室または守衛所に知らせる。
電話042-328-7711 (正門守衛所)
内線: 2250 (各建物の各階廊下に設置)
- ・緊急避難場所→国分寺キャンパス: 葵陵会館前広場
武蔵村山キャンパス: サッカー場

地震発生時に備えメールアドレスの登録を!!



東経大防災マニュアル↑



第95回 箱根駅伝予選会

TKU
120
CHALLENGE 2020
SINCE 1900

～応援に行こう！

本学は2017年度より創立120周年記念事業の一環として箱根駅伝出場支援に取り組み、体育会、父母の会、葵友会、教職員が一丸となって予選会応援の準備を進めています。私も選手たちの最高のパフォーマンスを期待しています。あなたの声援が選手たちのエネルギーを増加させるでしょう。ぜひ応援に行きましょう！

岸 志津江 (学生支援担当副学長)

10/13(土) 9時35分スタート

陸上自衛隊立川駐屯地～立川市街地～国営昭和記念公園

【集合場所】

国営昭和記念公園

※立川口・入口付近 (JR立川駅北口徒歩約15分)

【集合時間】

- ①卒業生・ご父母の方 8時00分
- ②教職員・学生 8時30分

【受付手順】

陸上競技部の学生が幟旗を持って入口付近で受付しています。

公園無料入場券、選手紹介チラシ、幟旗セットを受け取り引率者の指示に従って応援場所にまわって移動していただきます。

※先着約300名までは無料入場券あり、それ以降は有料(450円)での入場となります。

国営昭和記念公園ウェブサイト→



創立120周年記念事業の一環として、駅伝大会での活躍の支援をしています。

私の★研究

経済学部 専任講師

山辺 弦

海外文学研究の愉しみ

私は「スペイン語圏ラテンアメリカの文学」、特に「現代キューバ文学」を専門にしています。学部時代、友人が教えてくれたラテンアメリカ文学に衝撃を受けて以来、いまだその魅力に取り憑かれています。特に、小国ながらも文学大国であるキューバの文学には、カリブ海特有の歴史や混交的な文化、地理と自然の特異性、政治状況が引き起こす亡命や移民など、興味を引く要素が盛りだくさんです。

1959年の革命を抜きにキューバは語れません。近年もなお、カストロ兄弟の政権離脱やアメリカとの国交回復などが話題にのぼる革命政府ですが、その長い歴史の中では作家への言論統制を繰り返してききました。そして、こうした政治との複雑な関係が文学のことに生まれ変わるとき、そこには単なる追従や批判のメッセージを越えた、文学ならではの力を宿した表現が生まれてきます。読者の心を動かすその力とは何なのか。この問いに答えたくて、大学院時代の研究では、キューバ政府から迫害され出版を禁じられた、アレナスとビニエーラという2人の作家の政治性を文学的側面から分析しました。政治性、と言うと小難しくそうですが、つまりは個々の生と社会との関係のことであり、2人の作家がその波乱万丈な人生といかに向き合ったか、ということに他なりません。そのことを考え研究しているうちに、学問的な知見のみならず、私自身の生き方を見つめ直す視点も得ることができたように



思えます。そこそは文学が与える最高の贈り物のひとつなのでしよう。

今現在関心を強めているテーマは、キューバ文学の越境的な性質です。例えば長い亡命や移民の歴史を持つキューバ文学においては、移住先の国でスペイン語以外での創作を試みた作家や、アメリカ合衆国への移民あるいはその子孫として、英語とスペイン語の双方で創作する作家などが多数います。従来のように「キューバ文学」「アメリカ文学」「スペイン語文学」と呼ぶことすらためらわれる彼らの作品を読むことは、キューバ文学が持つ多様な顔だけでなく、特定の言語・地域・文化を越えて表現されるような、現代の文学や文化の潮流を理解することにもつながっていく気がします。

海外の土地や文献を訪ねつつ、研究論文や発表を準備することのほかに、文学作品や文学理論を翻訳し日本の読者に届けることも、非常に喜びとやりがいを感じる仕事のひとつです。最近多数の翻訳が出版され、空前的盛り上がりを受けているラテンアメリカの文学を、かつて私がそうしてもらったように、まだ見ぬ友人にも伝えたい。こうして研究、読書、旅翻訳といった行為が一つの輪となり、また次の未知なる研究を導いていく、そここそ海外文学研究の面白さがあるのです。

次号は・・・現代法学部

西下 彰俊先生です。

私の★シゴト

学務部長

小林 克己

大学職員という仕事

30数年前、東京経済大学の職員採用試験の面接で、「大学職員の仕事は、学生の学習環境の整備と教員の教育研究活動を支える仕事、いわば縁の下の力持ちという仕事です。あなたはそれを担えますか。」と言われたことを今でも鮮明に覚えています。今でこそ、大学の将来を左右する最も大きな要素の一つが職員

の能力・資質と職員組織のパフォーマンスであると言われるほど、職員力が期待されていますが、私が職員採用された頃、大学の主たる構成員は、学生と教員であり、職員は従たる地位に甘んじていたように思います。大学が右肩上がりの成長期には、表面上、それも問題ではなかったのですが、大学を取り巻く環境は明らかに変わりました。こうした状況を考えると、「縁の下の力持ち」としての気概は持ちつつも、やはりこれからの大学運営に重要なのは、組織的な取り組みであり、そのマネジメントを担う職員力ではないかと実感しています。

現代の大学は、私が職員採用された頃の大学と比べると、格段に複雑・高度で多様な機能を果たすことが期待され、そしてその結果を広く社会に示すことが求められています。例えば、30年前の大学に「大学評価」という制度はなく、「オープンキャンパス」も存在しなかったし、「コンプライアンス」といった考え方もほぼなかったと思います。「産学連携」「内部質保証」などといったことは、



およそ議論されたこともありませんでした。それが今はどうでしょう。いやしくも大学として評価されようと思えば、こうした事柄に関連した新たな仕事をこなし、大学としての責任、機能をしっかりと果たさなければならぬ時代になったのです。

私が大学職員として過ごしてきたこの期間は、18歳人口の急増による臨時定員増、新学部の開設ラッシュ、18歳人口の減少による大学淘汰、このように大学を取り巻く環境が急激に変化した時代ですが、私のような大学職員でも何とかやっていくことができました。しかし、これからの大学職員には、担当業務に関する知識、経験が必要なことは言うまでもなく、それに加えて、大学を取り巻く内外の環境変化を機敏に察知し、大学として何が課題かを把握し、課題を調査・分析し、課題解決のために必要な政策を企画・立案する能力が求められています。大学職員に求められる能力は、私が採用された時代とは比較にならないほど高度になっているのです。

幸いなことに、本学には、有能な若手職員がたくさんおります。この人たちが本学の明るい未来を切り開いてくださることを心から願っています。

次号は・・・学生支援部長

堺野 正一先生です。

教員★リレーコラム 第4回

教員★リレーコラム 第4回

学生記者の 視 点

『働き方について考える』

「母さん、5年後に外国に移住するらしい」

いつも通りの食卓で、父親が突然話した。しかも移住先として南米のチリやペルーなどの、私には馴染みのない異国を希望しているとのことだった。でさらに驚いた。ちなみに母はハーフやクォーターではない。日本生まれ日本育ちの日本人である。海外旅行が趣味で頻繁に外国に行くわけでもない。その母がなぜ外国に移住するのだろうか。目的は「ゲストハウスを経営する」ことだ。ゲストハウスとは宿泊施設の1つで、宿泊費が安価なことが魅力だ。そのかわり設備は簡易的だが多く、食事や生活用品は自分で用意する必要がある。母は私が大学を卒業し落ち着いたら、外国でゲストハウスを営んで暮らしたいと考えているらしい。ただの願望に過ぎないが、私は母が本当に移住してしまいたいような気がする。

いつかゲストハウスを経営したいということは以前から聞いていた。母は現在、箱根のゲストハウスで週5日働き2日は東京の自宅へ戻る生活を3、4年続けている。母が外国でゲストハウスを営みたいと聞いた時、驚きと寂しさもあったが、好きなことをして生きていることが羨ましいという気持ちが一番大きかった。私は今、将来やりたいことを決められずに悩んでいるからだ。

私は接客業のアルバイトを始めて1年経つが、この仕事が好きた。普段何も出来ない私が店員として接客し、お客さんに一言でも感謝された時、働いている意

内御堂 奈々 コミュニケーション学部2年

味を感じる。うわへではなく本音で、自分がしたことに對して感謝されれば嫌な気分になる人はいないだろう。接客はほんの数分、その場限りのコミュニケーションだが、そのわずかな時間が持つ力は大きい。世間の人からすればたかがアルバイト、私からすればそれとアルバイトである。

けれども、今はまだ将来の進路として接客業をはっきり決めることができない。なぜなら広告やメディアに興味を持ってこの大学のコミュニケーション学部に入った。そして学んだ内容を生かした仕事に就き、会社で席に着いてパソコンと向き合って働くののだと思っていたからだ。その固定観念のようなものを捨てきれずにいる。それが1年後、就職活動を目前に控えたときどうなっているのかは分からない。しかし中途半端な気持ちで働くことはしたくない。大学生活も半分を過ぎ、決断しなければならぬ時が刻一刻と迫っている。その時まで精一杯悩み考え抜こうと思う。



箱根のゲストハウス

校友センター(父母の会・葵友会)からのお知らせ

活躍する卒業生と出会うチャンス! 『業界別懇談会』等で一步先へ!!

自分に合う仕事や会社を見つけることは難しいことですが、各業界で活躍する卒業生と出会い、業界や企業、仕事の話を知ることができる貴重なチャンスを紹介いたします。ここでの出会いが将来を大きく変えるきっかけになる学生も多いため、積極的に参加してみましょう。

★大倉進一層キャリア塾・葵友会若手交流会コラボ企画

大倉進一層キャリア塾とは本学の2・3年生でキャリアに興味を持つ学生を対象に、本学の若手・中堅の卒業生を招き、仕事の醍醐味を学ぶ自主的な勉強会です。企業や社会人生活について、本学の若手卒業生からいろいろな話を聞いてみましょう。

日 時：11月15日(木) 18:00~

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

第一部：講演会「直接聞いてこそわかる事実がある」

(講師：松本充弘氏・モンスターエナジー・ジャパン代表、

北アジア統括責任者、本学客員教授・1997年本学経営学部卒)

第二部：懇親会(立食パーティー)

参加費：無料(定員50名・先着順)

※申込は校友センター(進一層館B1F)まで



昨年の様子：(左)写真家ハービー・山口氏

★葵流通会懇談会

商社、小売、物流など流通業に関わる卒業生の団体です。毎年多くの学生が参加し、多くの先輩たちと出会います。業界全体が見えづらからこそ、生の声を聞く価値があります。

日 時：11月8日(木) 18:00~

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

参加費：1,000円

※申込は
キャリアセンター
(6号館2F)まで



★葵金融会懇談会

金融関係の仕事に関わる卒業生が所属する団体。学生の人気も高く、就職希望者の多い業界の一つです。学生にとって未知の世界で活躍する卒業生の話は、とてもためになります。

日 時：12月1日(土) 12:00~

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

参加費：1,000円

※申込は
キャリアセンター
(6号館2F)まで



TOPICS

大学Webサイトに掲載されたニュースの中から 厳選した話題をご紹介します！

掲載日	タイトル	概要	実施日
7月9日	【世界初】大久保奈弥准教授らの研究グループが、研究成果を発表	マイクロプラスチックがサンゴと褐虫藻の共生関係を阻害する	—
7月27日	120周年記念スポーツ・文化振興募金を創設しました	学生の課外活動支援を目的に新たに誕生	—
8月3日	第119回水上運動会開催！	葵祭が実施し、32チームが参加	7月21日
8月27日	2018年、夏のオープンキャンパス閉幕	8月中4日間開催。過去最高の約6800名が来場	8月1日他
9月5日	軟式野球部が全日本軟式野球選手権大会ベスト8に	全国から23大学が集まり長野オリンピックスタジアムで開催	8月22日他
9月20日	2018年度9月期卒業式挙行	学部・大学院あわせて68名が新たな道へ	9月14日

CLOSE UP



2018年度9月期卒業式挙行 ～68名が新たな道へ進む～

9月期卒業式を2018年9月14日(金)、大倉喜八郎進一層館(フォワードホール)で執り行い、学部と大学院あわせて68名が卒業を迎えました。

岡本英男学長は祝辞の中で、本学の前身である大倉商業学校の創立者である大倉喜八郎の出身地・新潟県新発田市に訪れた時のことを織り交ぜて「商店街のシャッターが軒並み下りていることに衝撃を受けた。地方だけではなく、私の住む多摩ニュータウンも駅前には栄えているが、奥へ行くと団地や商店街は閑散としている。これは経済や社会がうまくいっていないということではないか」と問題提起し、他にも数多くの人類共通の課題があると話しました。さらに「これらの課題を解決するには若者の柔軟な発想が必要である」と、卒業生達に社会問題を解決すべく挑戦することを訴えかけました。

後藤鏡四郎理事長は、これから就職する学生に対し「同じ志を持って頑張りながら、色々観察し、提案し、新しい仕事を生み出してほしい」と期待を寄せました。また本学の理念であり、大倉喜八郎が唱えた「進一層」「責任と信用」という言葉の大切さを改めて伝え、卒業生の門出を祝いました。



取材記事：学生記者 コミュニケーション学部2年 内御堂奈々